

高崎市立高崎経済大学附属高等学校 学校評価一覽表 ①

(令和3年度版)

(様式1)

羅 針 盤			方 策	第1回点検・評価			第2回点検・評価		
評価対象	評価項目	具体的数値項目		自己評価	外部アンケート等	改善策	自己評価	外部アンケート等	改善策
I 特色ある学校づくりに努めていますか。	1 高大連携に努めていますか。	① 大学との連携に努めていると感じる生徒が80%以上である。	<ul style="list-style-type: none"> ・地域との協働による高等学校教育改革推進事業を中心に、体系的に高大連携を実施する。 ・ICT利用及び外部連携により海外の学生との交流方法を工夫し、異なる文化や言語に対する理解の充実を図る。 ・探究学習、企業見学等を通して社会で役立つ能力・態度を具体的に理解する機会を設ける。 	A	A	生徒87%以上、保護者89%以上が連携に努めていると回答。今後も各事業の成果・課題の検証に努める。	A	A	生徒80%以上、保護者87%以上が連携に努めていると回答。PDCAサイクルを回し、事業の充実に努める。
	2 国際交流の機会をつくり、国際理解に努めていますか。	② 海外との交流やエンパワメントプログラムなど、国際理解の場があると感じている生徒が80%以上である。		A	A	海外研修は実施できなかったが、エンパワメントプログラムやオンラインでの国際交流を実施。今後もグローバル人材の育成に努める。	A	A	コロナの関連で予定通りできなかった状況だが、ICT利用や外部連携等により交流方法を工夫するなど、国際交流事業の充実を図る。
	3 キャリア教育の充実に努めていますか。	③ 社会に出て役立つ能力・態度が身に付いたと感じている生徒が80%以上である。		A	A	生徒保護者ともに88%以上が肯定的に回答。今後も様々な機会を捉え、キャリア教育の充実に努める。	A	A	生徒83%、保護者90%以上が肯定的回答。社会で求められる力を意識した指導の推進と保護者への周知に努める。
II 安心安全な学校づくりに努めていますか。	4 生徒主体で「いじめ」のない学校づくりを推進していますか。	④ 「いじめ防止基本方針」について、生徒に説明していると認識している生徒が80%以上である。	<ul style="list-style-type: none"> ・いじめ防止基本方針のHP掲載、生徒及び保護者へClassi配信等で周知を徹底する。 ・防災マニュアルの点検を行い、その改善に努める。 ・定期的な施設点検を実施する。 	A	B	生徒90%、保護者93%が肯定的に回答した。引き続き、いじめ防止活動を生徒主体で展開する。	A	B	生徒82.4%、保護者91.9%は肯定的に回答した。いじめ防止について主体的に考える機会を設定し浸透を図る。
	5 防災対策を職員・生徒に徹底していますか。	⑤ 大地震や火災が発生した際に、全ての職員・生徒が適切な対応をとることができる。		A	B	新型コロナウイルスの影響はあったが、避難訓練では実際に経路を歩かせ確認した。注意事項等を今後、再確認する。	A	B	コロナ禍において、オンラインを用い、救急救命士による講演を実施し、生徒に指導し対策を促した。
	6 校内の施設の安全点検に努めていますか。	⑥ 校内施設の不備による事故の発生は0件である。		A	A	事故発生は0件。施設老朽化が進んでおり定期的安全点検を実施する。	A	A	事故発生は0件であるが、施設の老朽化で継続的な施設点検を継続させる。
III 生徒の意欲的な学習活動について適切な指導をしていますか。	7 工夫して分かりやすい授業を行っていますか。	⑦ 授業に対する、生徒の評価を学期ごとに実施して、授業改善に生かしている。	<ul style="list-style-type: none"> ・教員間の授業公開や校内研修、生徒による授業アンケートを活用し、授業改善に努める。 ・生徒の学習意欲向上につながるよう、テーマ設定や発表方法を工夫する。 ・校内研修等で主体的・対話的で深い学びの視点を取り入れた指導について検討する。 	A	A	91%以上の生徒が分かりやすい授業が行われたと回答。授業アンケート等を活用し授業改善を継続したい。	A	A	生徒85%が分かりやすい授業が行われたと回答。第2回授業アンケート結果を踏まえ今後の授業改善を進める。
	8 発表する場面で、表現力の育成に努めていますか。	⑧ 生徒の80%以上が自分の意見や考えを発表する機会があると感じている。		A	A	91%以上の生徒が発表の機会があると回答した。ICTを活用するなど発表方法の工夫に努める。	A	A	生徒84%が肯定的な回答であった。今後プロジェクター等を教室配備し、更なる授業改善を図る。
	9 主体的・協働的な学習を取り入れていますか。	⑨ グループ学習やペア学習を取り入れている授業が80%以上である。		A	A	93%以上の生徒が主体的・協働的な学習ができたと回答した。今後も深い学びに向けた授業改善に努める。	A	A	職員92%、生徒89%が肯定的な回答であった。主体的な課題発見や対話的な学びの機会の充実を図った。
IV 生徒の充実した学校生活について適切な指導をしていますか。	10 規則正しい生活習慣を身に付けさせていますか。	⑩ 安易な欠席・遅刻・早退をさせない指導を徹底し、学年平均の遅刻率(人/日)を4以下にする。	<ul style="list-style-type: none"> ・登校時の校門指導を実施、基本的な生活習慣の確立に努める。 ・学年・各分掌で連携し、自律した生徒の育成に努める。 ・全教育を充実させ、生徒主体の事故防止活動を実施して交通マナーや規範意識の向上、交通安全に関する態度を育成する。 ・いじめ基本方針に則り、情報の共有化及び教育相談アンケート等、いじめ防止のための各種プログラムを実践する。 	A	A	4月～8月は1年1.0人/日、2年1.7人/日、3年2.2人/日と目標を達成した。今後も継続して自律した生徒の姿勢を育成したい。	A	A	9月～12月は、1年0.9人/日、2年1.0人/日、3年1.3人/日と目標は達成している。今後も継続して自律した生徒の姿勢を図りたい。
	11 交通規則を遵守し、交通事故を起こさないようにさせていますか。	⑪ 重大な交通事故を未然に防ぐ。警察署等と連携し交通安全運動を年3回以上実施し、1,2年生ヘルメット着用率100%を目指す。		B	A	94%の生徒が学校は交通事故を起こさないようにさせたと回答した。1,2年生ヘルメット着用率はほぼ100%だが確実に定着したとは言えない。	A	A	生徒92%、保護者92%の肯定的な回答を得た。来年度は、全ての生徒を対象としたヘルメット着用が始まるため、確実に定着を図っていききたい。
	12 学校は、いじめの防止や早期発見に向けた取組を積極的に行っていますか。	⑫ いじめ発生件数0を目指した教育活動に取り組み、万が一いじめが発生した場合には組織的にその解決を図る。		A	B	いじめの防止や早期発見に向けた取組について生徒85%、保護者92%が肯定的に回答した。引き続き、諸活動をしっかりと行っていききたい。	A	B	いじめの防止や早期発見に向けた取組について生徒75%、保護者89.4%が肯定的に回答したが、第1回より低下した。取組の意義等を再確認させたい。
V 生徒の主体的な進路選択について適切な指導をしていますか。	13 生徒の進路意識の高揚に努めていますか。	⑬ 大学見学や職業人講話、進路講演会などの進路行事に積極的に参加したと自己評価できる生徒が、80%以上である。	<ul style="list-style-type: none"> ・各進路プログラムの他、地域連携推進部と連携した講演会や教育実習生との懇談会を設け、生徒の進路意識の高揚を図る。 ・定期的に進路希望調査を実施し、進路について考える機会を与え、保護者とともに二者面談等を設定して支援体制を整える。 	A	A	生徒93%、保護者90%が進路意識の高揚に努めているとしている。今後、オンラインによる職業人講話や大学訪問等を工夫したい。	A	A	生徒88%、保護者86%が肯定的に回答した。オンラインと対面の併用による大学入試の情報提供等、新年度に向けて一層の進路指導の充実を図る。
	14 生徒は自らの進路について真剣に考え、その実現に向けて取り組んでいますか。	⑭ 自分の適性を理解し、進路に関する情報を自ら得ようと努めている生徒が、80%以上である。		A	A	生徒89%が自らの進路実現に向けて真剣に取り組んでおり、今後も二者面談、進路希望調査等の充実を図っていききたい。	A	A	生徒88%が肯定的に回答をした。キャリアサポートを生かし、LHRでの進路指導の見直し等を図り、進路実現への支援を一層充実させる。
VI 開かれた学校づくりに努めていますか。	15 保護者や地域住民に向けて情報を積極的に発信していますか。	⑮ 保護者の80%以上が学校は積極的に情報を発信していると感じている。	<ul style="list-style-type: none"> ・ホームページの迅速な更新に努める。また、「重要なお知らせ」を作成し、緊急時に備える。 ・学校説明会では生徒中心の運営を行い、学校の教育目標や具体的な教育活動を周知する。 ・父母の会や学校評議員会の提言を活用する。 	A	A	積極的に発信していると感じている保護者が89%であった。引き続き、積極的な情報発信に努める。	A	A	積極的に発信していると感じる保護者が85%であった。引き続き、組織的かつ積極的な情報発信に努める。
	16 授業公開、学校公開に努めていますか。	⑯ 本校保護者だけでなく中学生やその保護者対象の授業公開等で合計二千人以上の参加を得る。		B	B	授業公開、学校公開は感染症拡大のため中止となった。10月に学校説明会及び部活動体験会を延期した。	B	B	感染症対策を講じて学校説明会及び部活動体験会は実施できたが、保護者への学校公開等は実施できなかった。
	17 地域住民から信頼される高経附の生徒を目指していますか。	⑰ 地域住民や生徒の保護者の80%以上が、高経附の生徒や本校の教育活動を評価している。		A	A	生徒86%が、保護者91%が地域から信頼されるよう努力したと回答した。今後も取組を継続したい。	B	B	生徒78%、保護者89%が信頼されるよう努力したと回答した。地域と生徒が関わる機会を活用し改善したい。
VII 教育のデジタル化に努めていますか。	18 ICTを活用した指導を行っていますか。	⑱ 生徒の80%以上が、ICTを活用した学習を行うことで理解が深まったと感じている。	<ul style="list-style-type: none"> ・教職員、生徒双方から定期的にICT機器の効果的な活用方法を発信し、情報共有を図る。 ・教職員・保護者ともに、発信した通知をいつでも確認できるよう、システムの運用を工夫する。 	A	A	生徒94%、保護者91%がICTを活用した学習により理解が深まったと回答。引き続き活用を工夫したい。	A	A	約90%の生徒がICTを活用した学習により理解が深まったと感じた。今後もICT活用による授業改善を工夫したい。
	19 ICTを活用した業務改善を行っていますか。	⑲ 保護者の80%以上がICTを活用することで学校からの通知が確認しやすくなったと感じている。		A	A	生徒、保護者ともに90%以上が情報確認がしやすくなったと回答。今後も伝達方法の工夫を継続する。	A	A	生徒の欠席連絡にICTが活用できるようにした。今後もICT活用による保護者との連携の在り方を工夫したい。